

『この1冊でわかる リースの税務・会計・法律』正誤表

このたびは小社刊『この1冊でわかる リースの税務・会計・法律』の第1刷の記述に誤りがありました。深くお詫びいたしますとともに、訂正させていただきます。(中経出版)

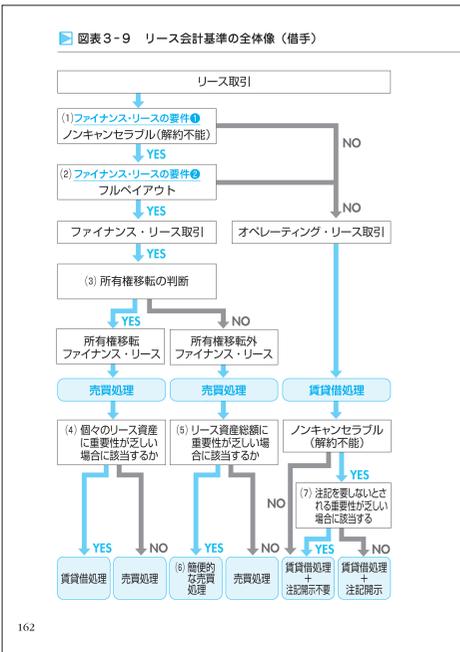
p160 (上から3行目)

(誤) $41,002 > 60,000 \times 90\% = 54,000$

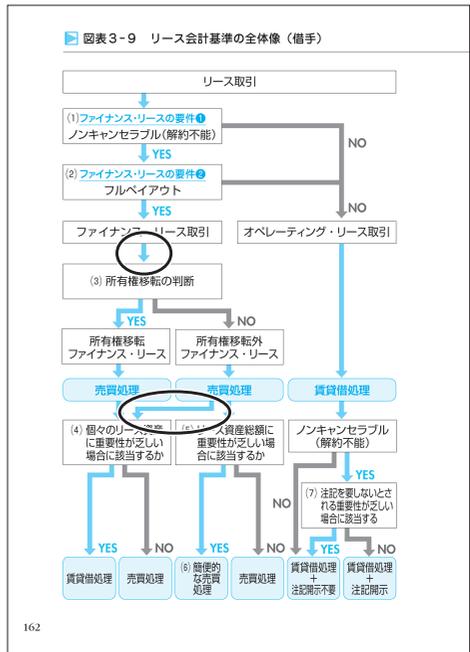
(正) $41,002 < 60,000 \times 90\% = 54,000$

p 162

(誤)



(正)



※ ○ が修正箇所です。

P163 (2) ファイナンス・リースの要件②: フルペイアウト内

(誤) 見積現金購入価額 $\geq 90\%$

(正) 見積現金購入価額 \geq おおむね 90%

(誤) 経済耐用年数 $\geq 75\%$

(正) 経済耐用年数 \geq おおむね 75%

P163 ((4) の囲み内の文言)

(誤) (4) 個々のリース資産に重要性が乏しい場合

(正) (4) 個々のリース資産に重要性が乏しい場合

(ただし、所有権移転ファイナンスリースは①と②のみで③はない)

(誤) ③事業内容に照らし重要性が乏しく、リース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下のリース取引

(正) ③事業内容に照らし重要性が乏しく、リース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下のリース取引 (所有権移転外ファイナンス・リース取引のみ)

P181 10行目

(誤) リース期間が1年未満のリース取引

(正) リース期間が1年以内のリース取引

P196「ワンポイント」内8行目

(誤) ただし、リース取引を主たる事業としている企業は、勘弁的な取扱いを適用することができます。

(正) ただし、リース取引を主たる事業としている企業は、勘弁的な取扱いを適用することができません。